



嘉麻市や近隣在住の作家のさまざまなジャンルの作品を一堂に展示します。常設展示とあわせて多彩なアートをお楽しみください。

令和8年

4 / 19 (日) → 5 / 10 (日)

嘉麻市立織田廣喜美術館 (指定管理者: 株式会社図書館流通センター)

■ 開館時間 9:30-17:30 (最終入館は17:00)

■ 休館日 4/20(月)・27日(月) 5/7(木)

【お問合わせ】嘉麻市上臼井767 ☎0948-62-5173

その他、本展の詳細はHPをご確認ください。



## 本展における作家・団体の紹介 (順不同・敬称略)

佐藤昌治



嘉麻市在住。  
人形作家の辻村寿三郎氏に学び、糸締め  
の技法で人形づくりを行う。  
2月4日～3月22日まで、梅ヶ谷酒造  
(嘉麻市)にて個展を開催したほか、  
制作活動にも精力的に取り組んでいる。

長月琴美



精緻な描写と版画技法を軸に、本への関心を起  
点とした装飾性と物語性を探究する。

APOLLO Creative Works



個性豊かな作家が多数在籍し、  
アートを通して社会と繋がるア  
ートチームです。それぞれの感  
性を大切にしながら、多様な表  
現を日々生み出しています。

石橋礼子



糸田町在住。油絵の作品を制作している。  
これまで、月刊一枚の繪 日曜画家コンク  
ール銅賞受賞をはじめ、福岡県美術展  
覧会、全日本アートサロン絵画大賞展、  
ガレリア・レイノ展など様々な美術展  
で入選を果たしている。

太宰ものもらい



筑豊出身、福智町在住。  
2025年よりアマチュアカメラマン  
としての活動をスタート。美術展へ  
の出展や個展の開催のほか、イン  
スタグラムでも作品等を積極的に  
発信中。先入観なく作品を観てほ  
しいとの想いから、正体不詳・顔  
出しせず活動している。

杉山知紗希



鳥栖市在住。公園で遊ぶことが大好きな8歳。  
お絵描きは弟たちと一緒に、楽しいな。  
カラフルな色使いが大好き。  
カラフルパワーでみんな元気になりますように!

沖本謙潤



川崎町在住。  
2008年、大動脈解離の手術で瀕死のリハビリの中、  
一回目から東京都美術館公募展開催の秀彩会創立会  
員となり、その後受賞を重ねる。筑豊美術協会展でも  
受賞し作品を川崎町に寄贈。現在、秀彩会委員。

荒谷貴宏 (戦隊フィギュアコレクション)

趣味で特撮ヒーローのフィギュアを収集しています。お子さんだけでなく、  
大人の皆さんも楽しんでいただければ嬉しいです。